

平成20年度

未来を担う
私学人の育成

全国私立中学高等学校



(第1回)
私学の教育課程研修会
実施案内

主催 財団法人日本私学教育研究所

後援 日本私立中学高等学校連合会

XXXXXXXXXX 研究のねらい XXXXXXXXXXXX
私学の独自性を活かすために
— 学習指導要領の改訂と私学の教育課程 —

小中学校の新しい学習指導要領が告示され、20年度中には高等学校の改訂要領が告示される予定です。この時期に改定作業を終えた中央教育審議会からカリキュラムの専門家の安彦忠彦早稲田大学教授を招いて、改訂の底流にある考え方や、問題点の克服策などを話していただきます。また、文部科学省の担当官から新学習指導要領の内容について解説をお聞きすることになりました。2日目はキャリア教育などに力を入れている実践女子学園中学校・高等学校を会場とし、授業も見学します。

会 期

平成20年6月23日(月)～24日(火)の2日間

会 場

第1日 私学会館(アルカディア市ヶ谷) 東京都千代田区九段北4-2-25

第2日 実践女子学園中学校・高等学校 東京都渋谷区東1-1-11

※研修会に関するお問い合わせは、日本私学教育研究所(電話03-3222-1621)をお願いいたします。

募集人員

100名

講演 I

演 題 「新学習指導要領の狙いと私学教育」

講 師 早稲田大学教授・中央教育審議会委員 安彦忠彦

プロフィール 大阪大学、愛知教育大学、名古屋大学を経て、現在、早稲田大学教育学部教授(特任)、名古屋大学名誉教授。専門は、カリキュラム学・教育課程論(主に中等)を中心に、教育方法、教育評価。第4期中央教育審議会委員。主な著書に「教育課程編成論」(放送大学教育振興会)などがある。

解 説

「新学習指導要領の内容について」

講 師 文 部 科 学 省 初 等 中 等 教 育 局

担 当 者

講演 II

演 題 「私学の視点から見た教育改革」

講 師 文化女子大学附属杉並中学・高等学校 校 長 野 原 明

プロフィール 文化女子大学教授、文化女子大学附属杉並中学・高等学校校長、財団法人日本私学教育研究所私学の教育課程研修会専門委員長、ジャーナリスト(1983～2001年NHK解説委員)。主要著書等に「日本の教育」「戦後教育五十年」「母親のための教育学」「平成の歌舞伎」いずれも単著(丸善ライブラリー)、他に共著、編著多数、毎月各種雑誌に論文、評論を掲載。

学校見学

実践女子学園中学校・高等学校

公開授業

実践女子学園中学校・高等学校(授業者はすべて実践女子学園中学・高等学校)

I. 各 教 科 (13時15分～14時05分)

II. 感性教育 (14時15分～15時05分)

分科会

A. テーマ 「『活用型学力』の育成 —総合的な学習と教科等—」

B. テーマ 「改訂学習指導要領の方向性 —『生きる力』・道徳・伝統と文化—」

C. テーマ 「学習指導要領と私学の独自性 —中高一貫教育等—」

※希望の分科会を、第2希望まで選んで、参加申込書中の希望欄にご記入ください。

全体会

分科会報告

日程

	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18
	9:30	10:30				14:20	15:30	16:30		
6月23日 (月)	受付	開会式	講演Ⅰ	昼食	解説		分科会			教育懇談会
6月24日 (火)	受付	全体会	講演Ⅱ	学校見学 ・ 昼食		学校紹介・公開授業		閉会式		

※研修会終了後、修了証をお渡しいたします。

※2日目は、実践女子学園中学校・高等学校(東京都渋谷区)に集合となります。

講師・専門委員・指導員(順不同)

安彦忠彦	(早稲田大学 教授, 中央教育審議会 委員)
担当者	(文部科学省初等中等教育局)
野原明	(文化女子大学附属杉並中学・高等学校 校長)
水口洋	(玉川聖学院中高等部 部長)
田中若代	(日本女子大学附属中学・高等学校 校長)
加藤寛	(日本大学第三中学・高等学校 教諭)
岡本直久	(桐朋学園 理事)
堀川禎一	(麻布中学・高等学校 教諭)
坂本卓二	(元成城学園中学・高等学校 教諭)

担当

友野清文	(財団法人日本私学教育研究所 主任研究員)
平智美	(財団法人日本私学教育研究所 研究研修総括課課長補佐)

参加申込み方法

- 1)申込 参加申し込みの注意をよくご覧になったうえでお申し込みください。
- 2)申込先 財団法人日本私学教育研究所 研究研修総括課
〒102-0083 東京都千代田区麹町3-1-1麹町311ビル8階
電話 03(3222)1621(代表) FAX 03(3222)1683
ホームページ <http://www.shigaku.or.jp/>
- 3)申込締切日 平成20年6月13日(金)必着
申し込みは先着順に受け付けいたしますので募集人員をこえた場合は、期日前でも締め切らせていただくことがあります。

参加費

30,000円

参加確認証

申し込み手続き完了後、参加確認証をご本人宛にお送りいたしますので、研修会当日受付にご提示ください。参加確認証が届かない場合は、上記申込先までご連絡ください。

個人情報の取扱いについて

当研究所では、参加される先生方の個人情報は、厳重に管理・保護の上、その取扱いについては、法令その他の規範を遵守し、細心の注意を払います。参加申込書にご記入いただく個人情報は、参加確認証および研修会参加のために必要な書類の送付、実施要項の名簿の作成、当研究所の研修会開催等の情報の送付、また何らかの理由で研修会に参加される先生方に連絡する必要がある場合のみに利用いたします。

参加申し込みの注意

1. 参加費 30,000円を別紙指定払込票で郵便局または指定銀行に払い込み、「郵便振替払込受領証」を受け取ってください。(※参加費の領収書は、指定払込票のもって領収証に代えさせていただきます。)
指定払込票以外(各金融機関設置の払込票)での払い込みは事務処理上お取り扱いできません。
指定払込票への記入は、注意書きをお読みいただき、必要事項を必ず記載し、記入漏れのないようお願いいたします。(記入漏れ等の場合、参加確認証の発送が遅れる場合がございますのでご了承ください。また、振込後に記入漏れ等に気づいた場合は、速やかに当研究所研究研修総括課にご連絡ください。)
2. 参加費は、現金書留での支払も可能です。その場合、参加申込書を必ず同封して、直接研究所宛にお送りください。現金書留の場合、参加確認証をお送りする際、領収証を同封いたします。
指定払込票を紛失した場合等は、現金書留をご利用ください。

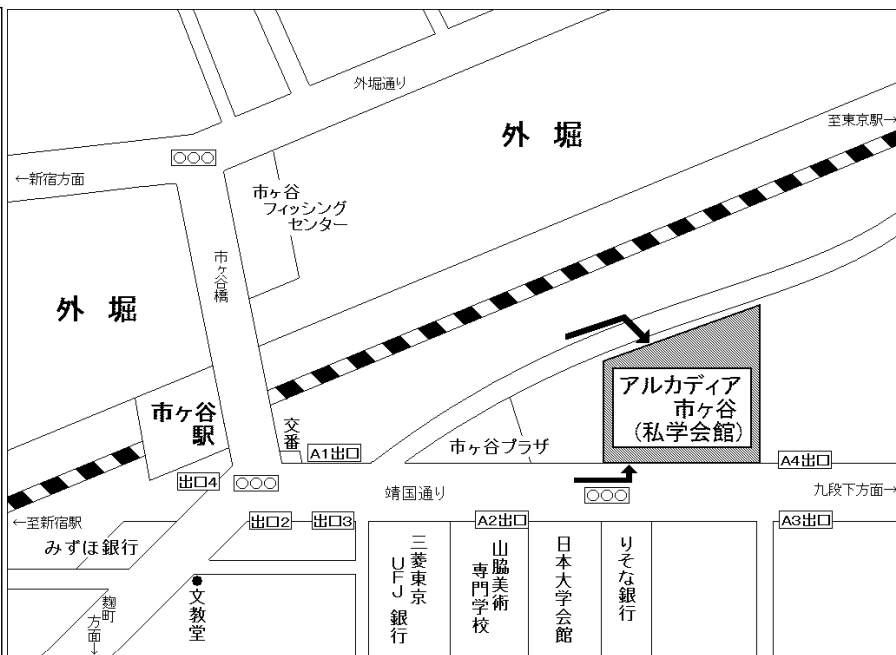
- 裏面の参加申込書に必要事項を記載のうえ、研究所宛に郵送あるいはFAXにてお送りください。その際、参加申込書の「通信欄・振替払込金受領証(コピー)貼付欄裏面」に振替払込金受領証(コピー)を糊付けしてください。FAXの場合は、送信する際、糊付け部分がはがれないようにしっかり糊付けしてください。本ページの会場道順案内等が必要な場合は、裏面の参加申込書をコピーしてご使用ください。
- 研修会に不参加の場合、返金の精算は研修会終了後約1カ月かかりますので、あらかじめご承知おきください。なお、6月20日(金)以降に不参加の連絡があった場合、いったん納入された参加費は返金できません。研修会資料等の発送をもって代えさせていただきます。
- 宿泊は各自でおとりください。アルカディア市ヶ谷「私学会館」(電話 03-3261-9921)をご利用になる場合、申込時に「日本私学教育研究所実施、私学の教育課程研修会」に参加する旨をお伝えいただければ、優先的にご予約いただけます。
※但し、5月22日までにご予約ください。部屋数に限りがございますので、すでに満室になっている場合は、お受けできません。

会場「私学会館(アルカディア市ヶ谷)、実践女子学園中学校・高等学校」道順案内

● 私学会館

- 地下鉄有楽町線・南北線市ヶ谷駅A1-1出口
- 都営新宿線市ヶ谷駅A1-1, A4出口
- JR総武線市ヶ谷駅(中央線より四ツ谷あるいは御茶ノ水駅にて総武線に乗換)

※各出口より徒歩約2分



● 実践女子学園中学校・高等学校

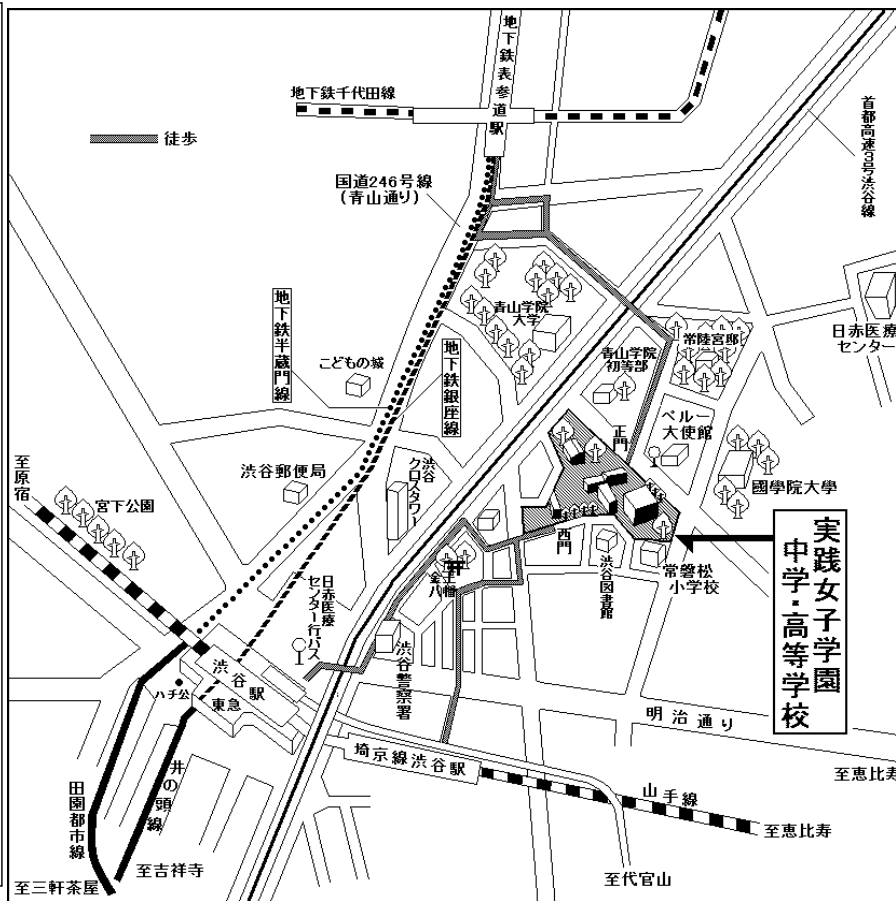
- 渋谷駅 [JR、地下鉄、東急、井の頭の各線] 東口(東急南口)から『西門』まで徒歩約10分。
- 埼京線新南口から『西門』まで徒歩約8分。
- 渋谷駅バスターミナル(東横のれん街の前)から「日赤医療センター」行、「國學院大学・実践女子学園前」下車。(乗車時間約5分)
- 表参道駅 [千代田線] B1出口から『正門』まで徒歩約12分

☆JR線、東横線、田園都市線、井の頭線、地下鉄銀座線・半蔵門線をご利用の方は、まず渋谷駅東口(東急南口)を目指してください。そこから歩道橋を上り、対角にある渋谷警察署を下り、六本木道路(高速3号線)方面を約7分で実践女子学園正門に至ります。

☆埼京線・湘南新宿ラインをご利用の方は、渋谷駅新南口を出て案内図のようにお進みください。

☆地下鉄千代田線をご利用の方は、表参道駅青山学院側改札口を出てB1出口を目指し、案内図のようにお進みください。

(注) 駐車場がございませんので、自家用車でのご来場はご遠慮ください。



平成20年度 全国私立中学高等学校
私学の教育課程(第1回)研修会 参加申込書

① 参加者氏名	(ふりがな)			(男) 女
② 学校名		③ 職名	担当教科: _____	
④ 学校住所	〒 電話番号 ()			
⑤ 参加確認証送付先 <small>※上記の参加者ご本人、または学校住所以外への送付を希望する場合にご記入ください。</small>	〒 (受取人氏名 _____)			
⑥ 参加希望分科会	第1希望	第2希望	※参加を希望する分科会を、A・B・Cの分科会より、第2希望までご記入ください。(人数の多い場合は、先着順とし、第2希望になる場合がございますことをご了承ください。)	
⑦ 参加者連絡先*	※緊急の場合、確実に連絡がとれる携帯電話番号・自宅電話番号等をご記入ください。			
⑧ メールアドレス	<div style="border: 1px solid black; height: 20px; width: 100%;"></div> <small>※今後、当研究所からの研修会のご案内等のメール配信をご希望の方は、メールアドレス(携帯電話のメールは不可)をご記入ください。(過去に当研究所の研修会に参加し、申込書等にご記入いただいた方は、すでに登録されておりますので、記入の必要はございません。アドレス変更の場合はご記入ください。)</small>			
⑨ 分科会で話し合いたい課題・事例をご記入ください。	振替払込金受領証(コピー)貼付欄			

※郵送、FAXでお申し込みください。(FAXの場合、振替払込金受領証も同時にお送りください。
 ※複数名の参加の場合は、恐れ入りますが、本参加申込書をコピーしてご記入ください。
 ※下記の所属長の参加承認に関しましては、個人参加の場合は必要ございません。

受付番号	
------	--

財団法人 日本私学教育研究所 御中 上記申込者の平成20年度私学の教育課程(第1回)研修会の参加を承認いたします。	平成20年 月 日
学校長名	印